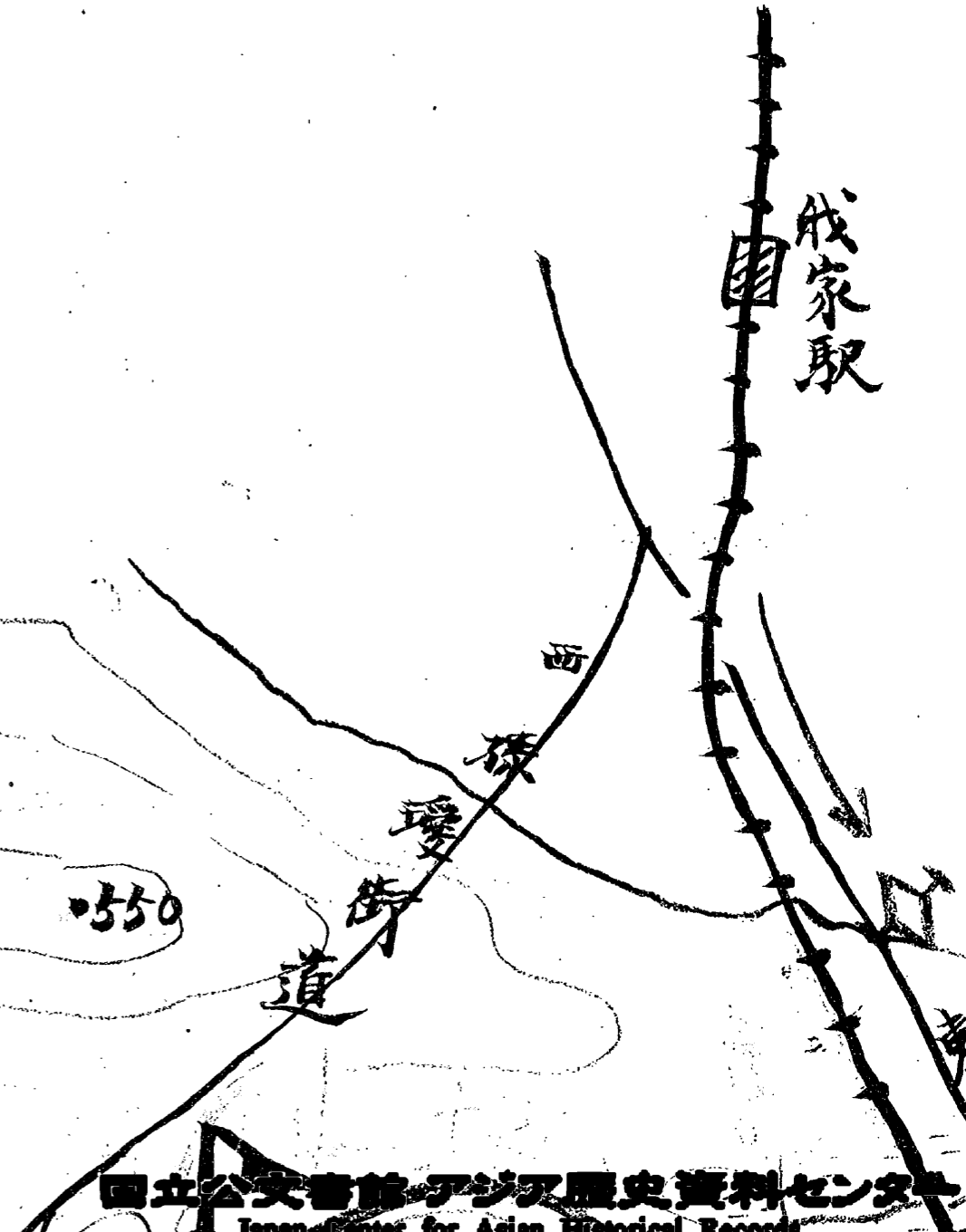
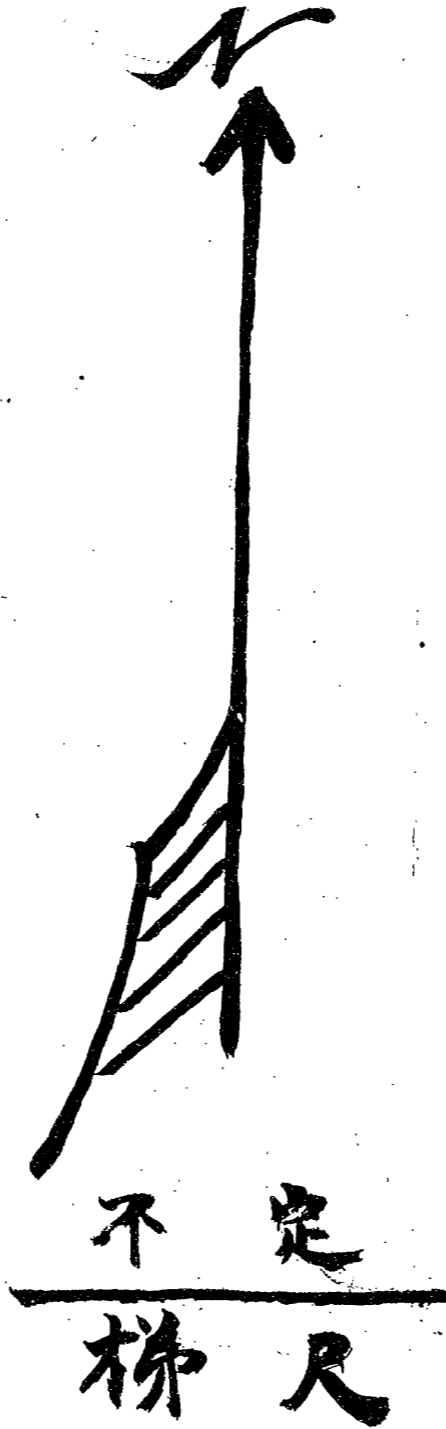


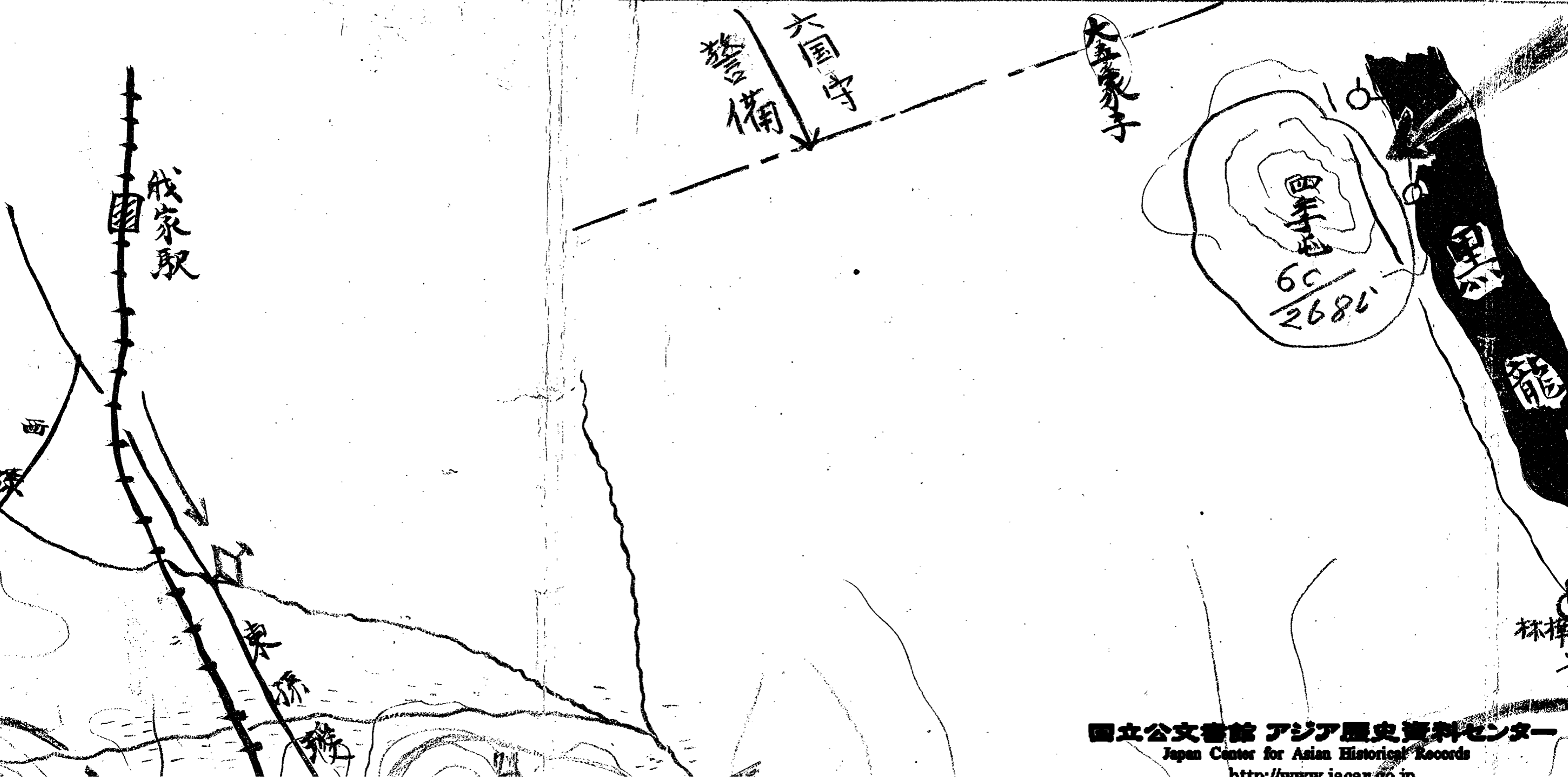
分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="608 712 1174 1037"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr><tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	2	3	4	5	6														
7	8	9	10	11	12														
13	14	15	16	17	18														
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め																		
上記のとおり分割撮影した事を証明する。																			

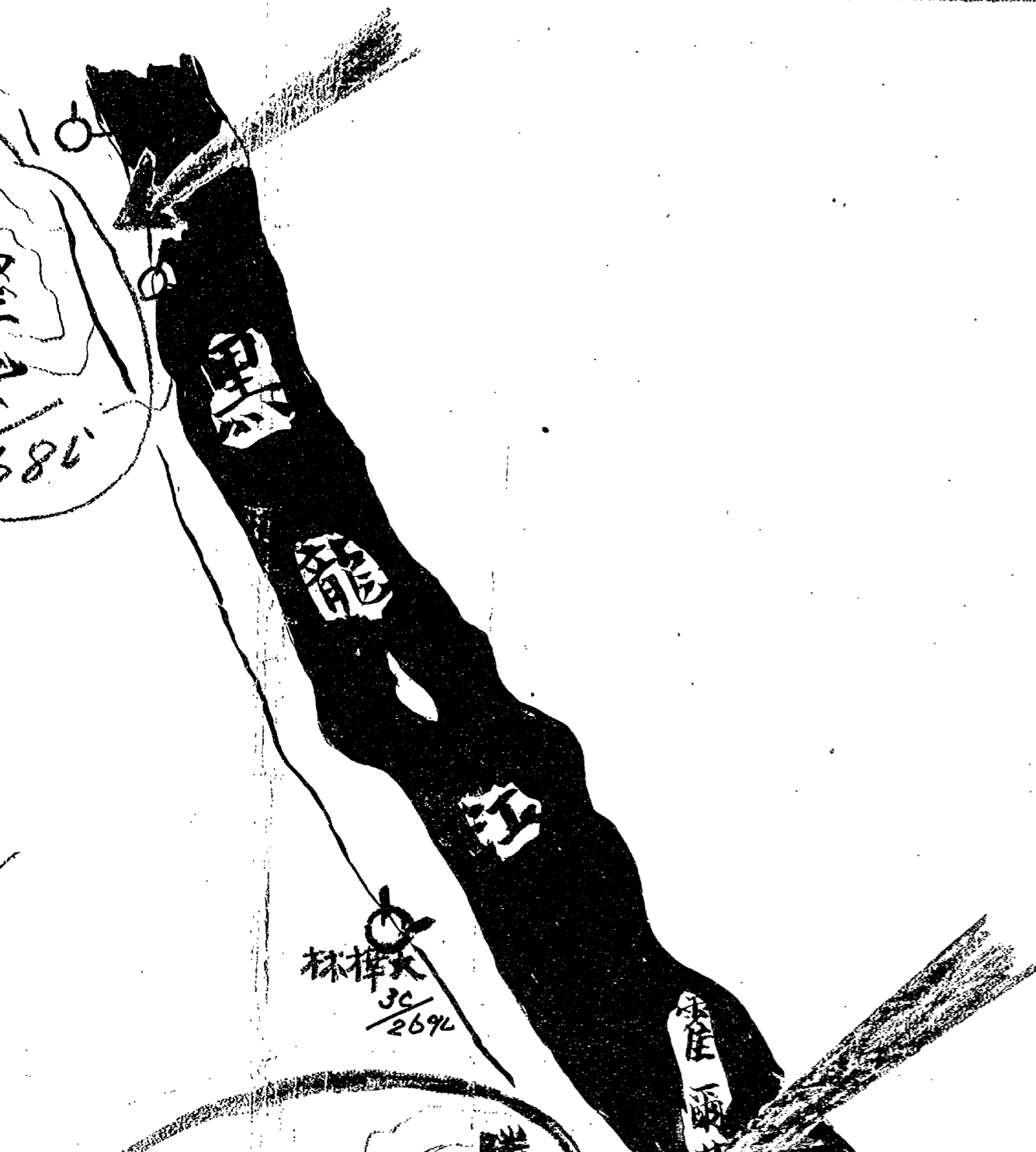
0338
0339
0340
0341
0342
0343
0344
0345
0346
0347
0348
0349
0350
0351
0352
0353
0354
0355



歩 団 師 3 2 1 第



歩兵隊 (268i - 269i - 270i)



9中
269i

700) 孫吳附近陣地配備

中
2696

10中
2696

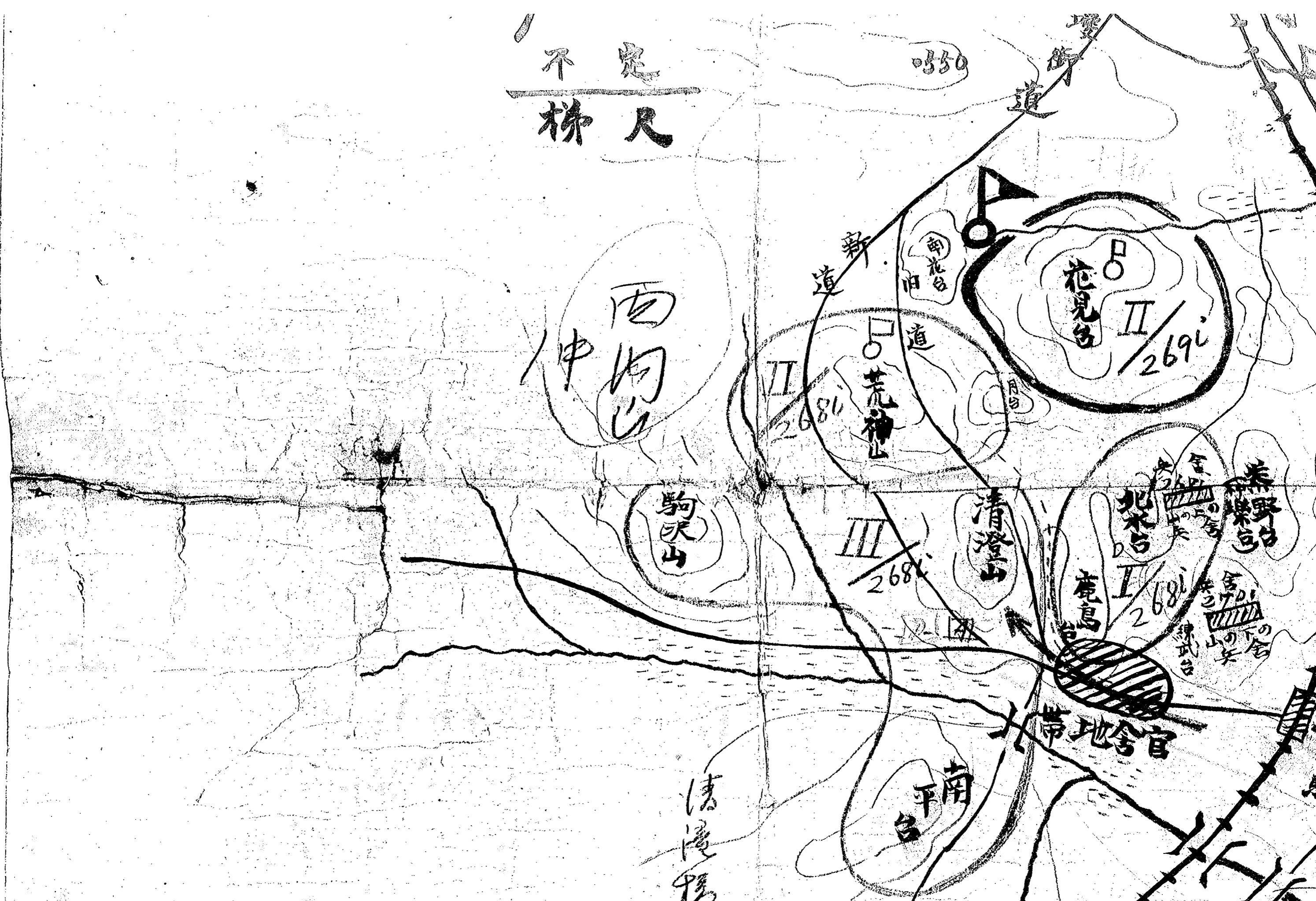
11中
2696

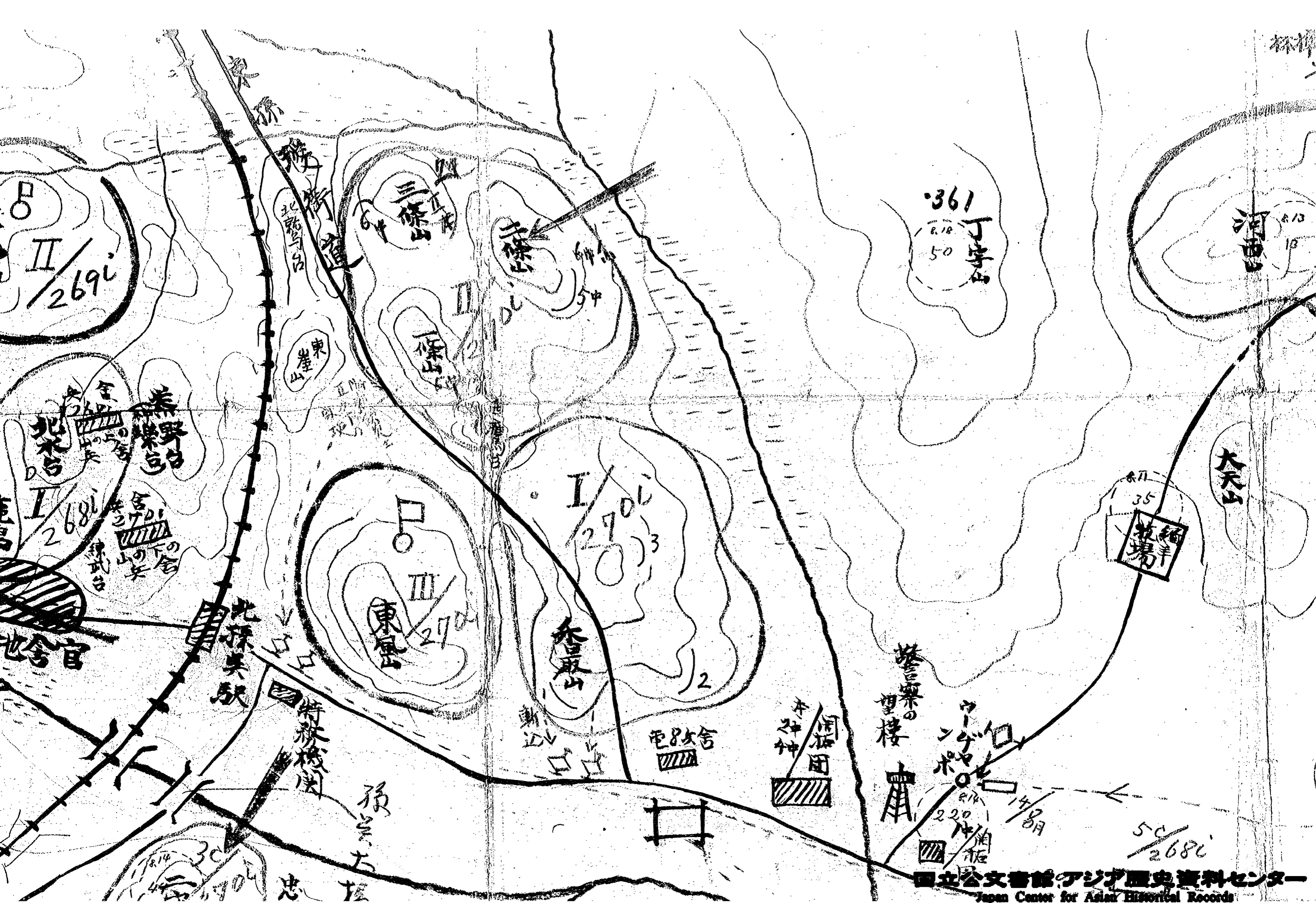
要 要 備 配

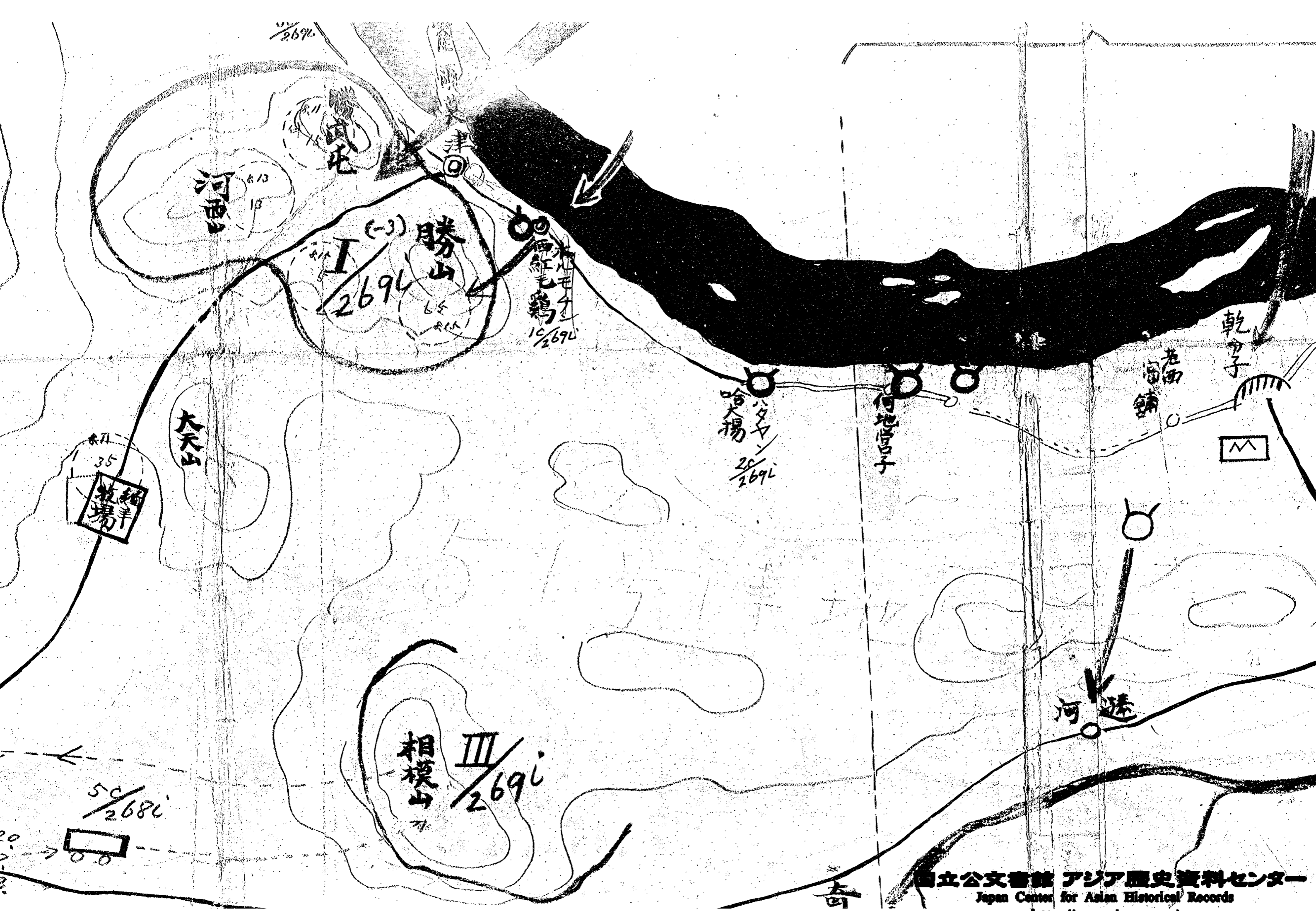
10冊 / 2696 (定員外)

外)

不定
尺梯

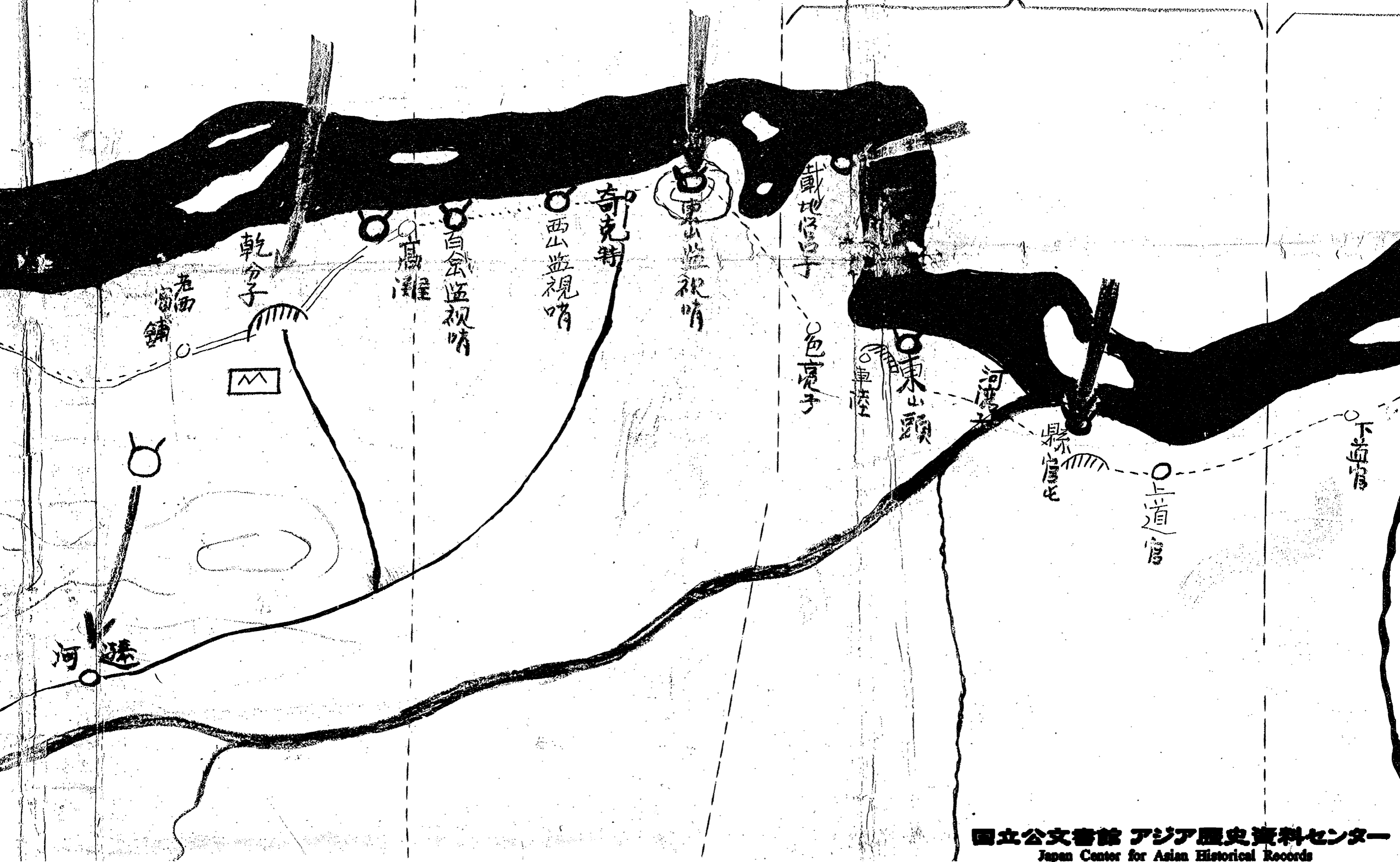






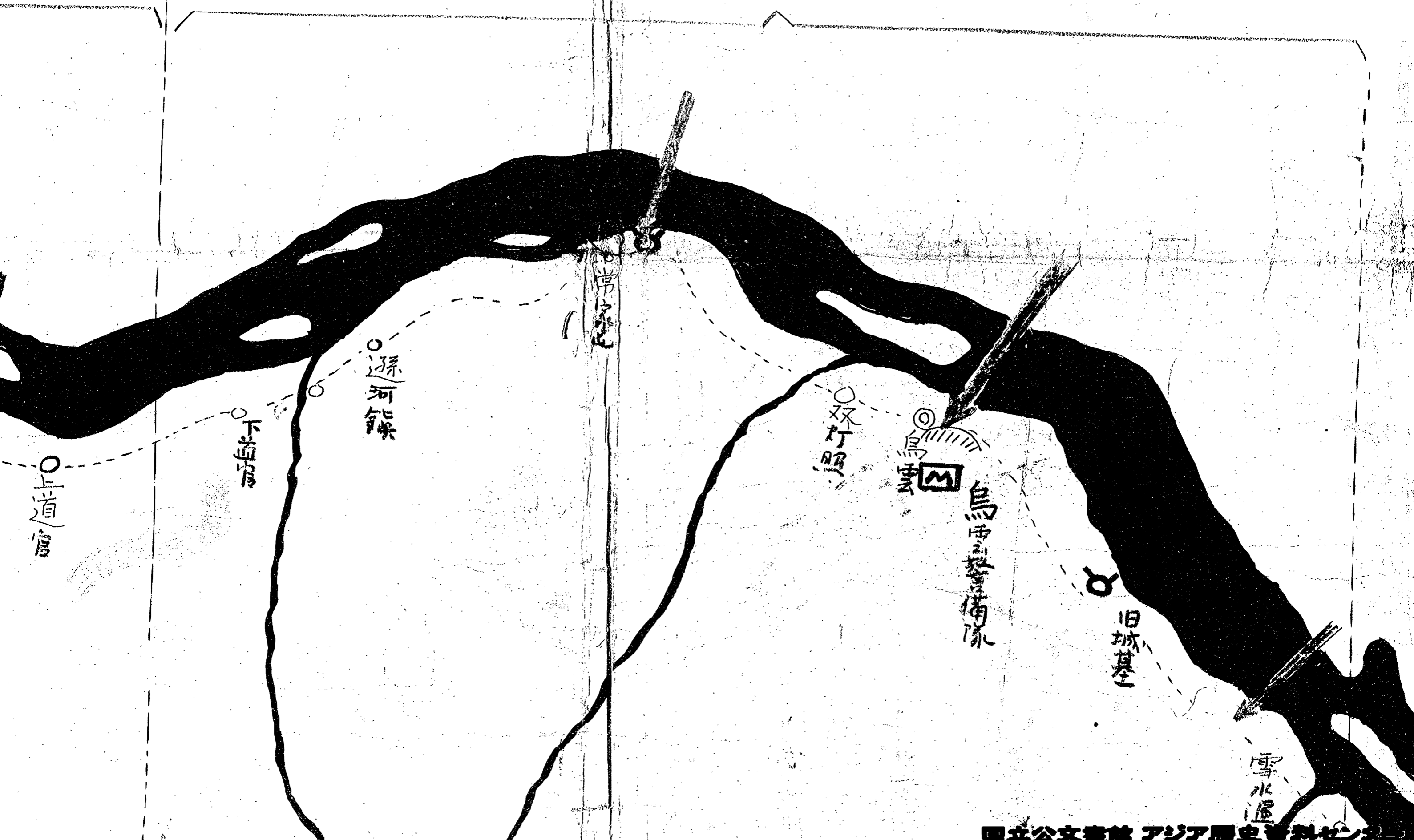
207

(中隊長以下主力は施見山に在り)



同山(12在))

10甲 / 2690 (定員外)

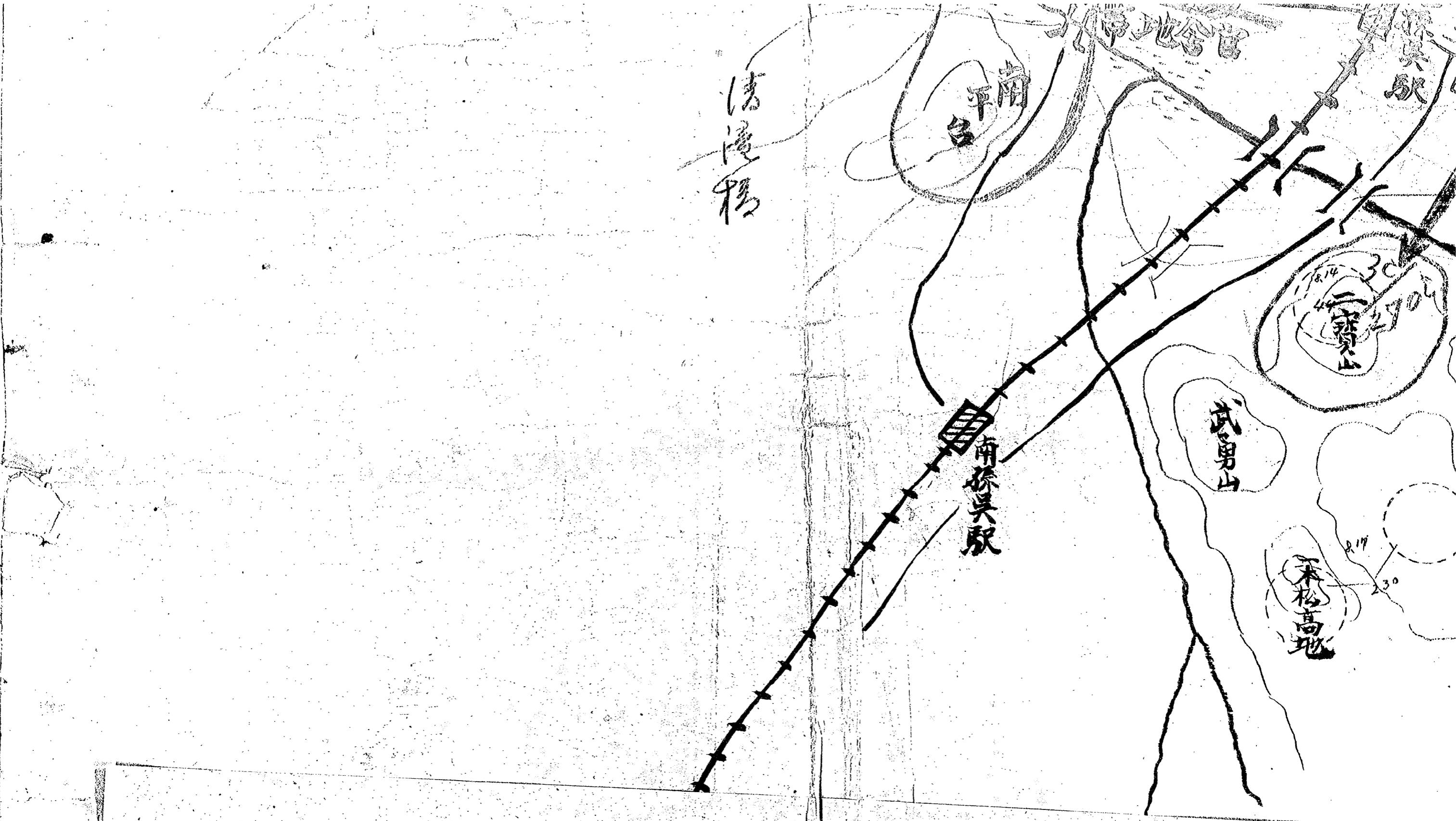


外)

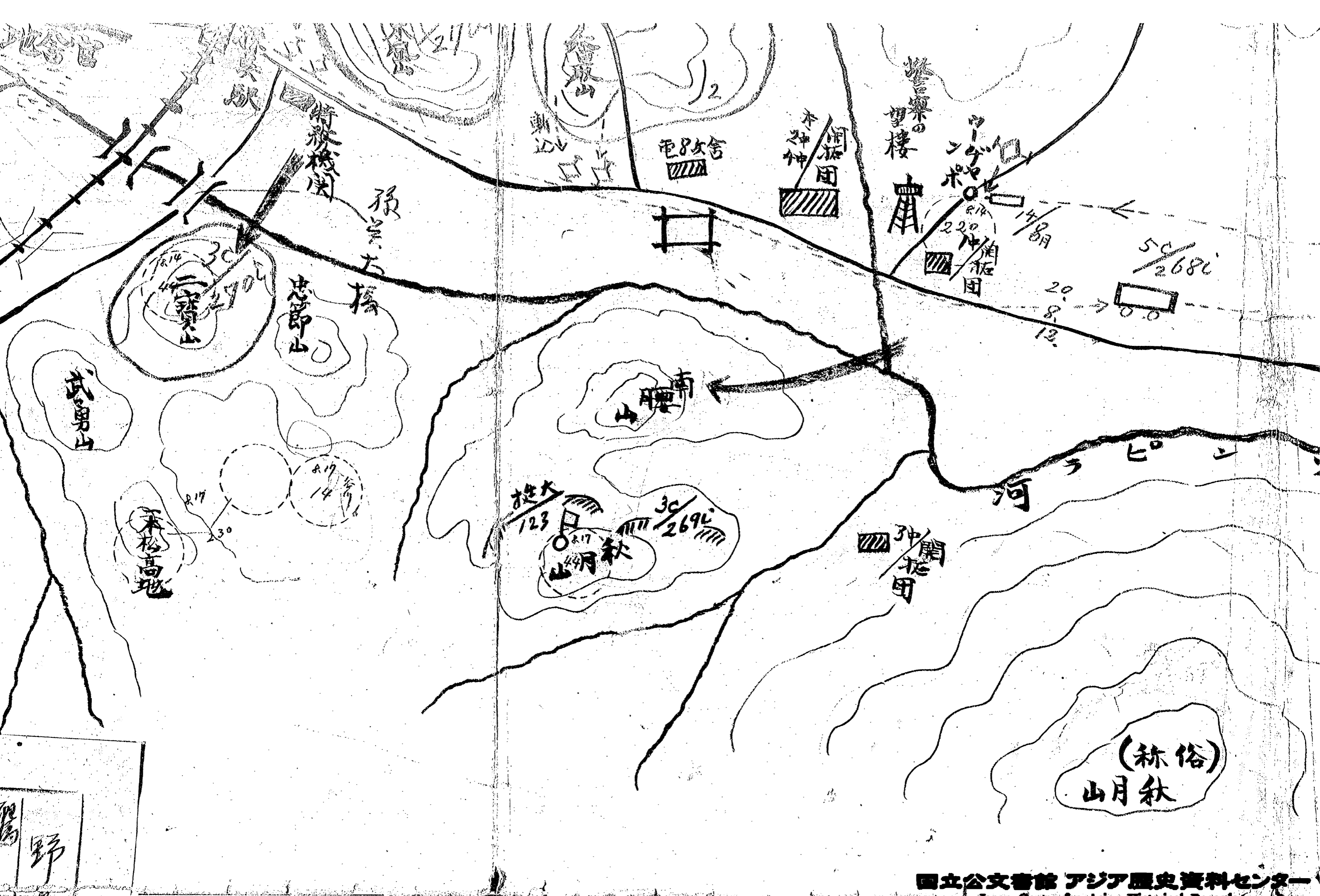
註記

「ホルモチン」より下流鳥雲附近に在
 江岸警備は昭和十九年^(月日不明)以前は
 連隊で担任して居ったが「鳥雲事
 歩兵第二六九連隊」(派遣した)

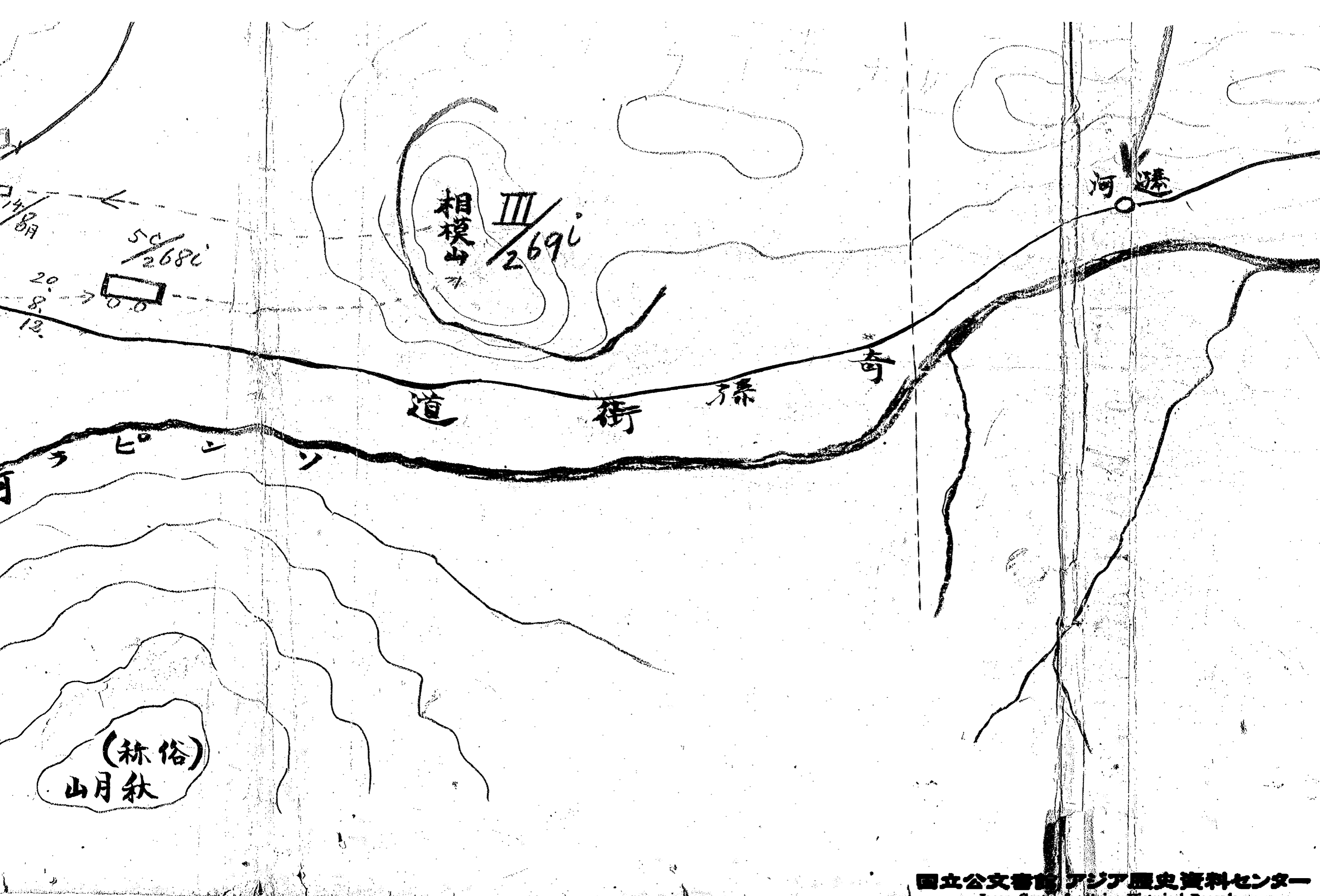




		歩. 268	歩. 270	歩. 269	区	部	町
四	高	Ⅲ A	Ⅱ A		区	部	町



武蔵野



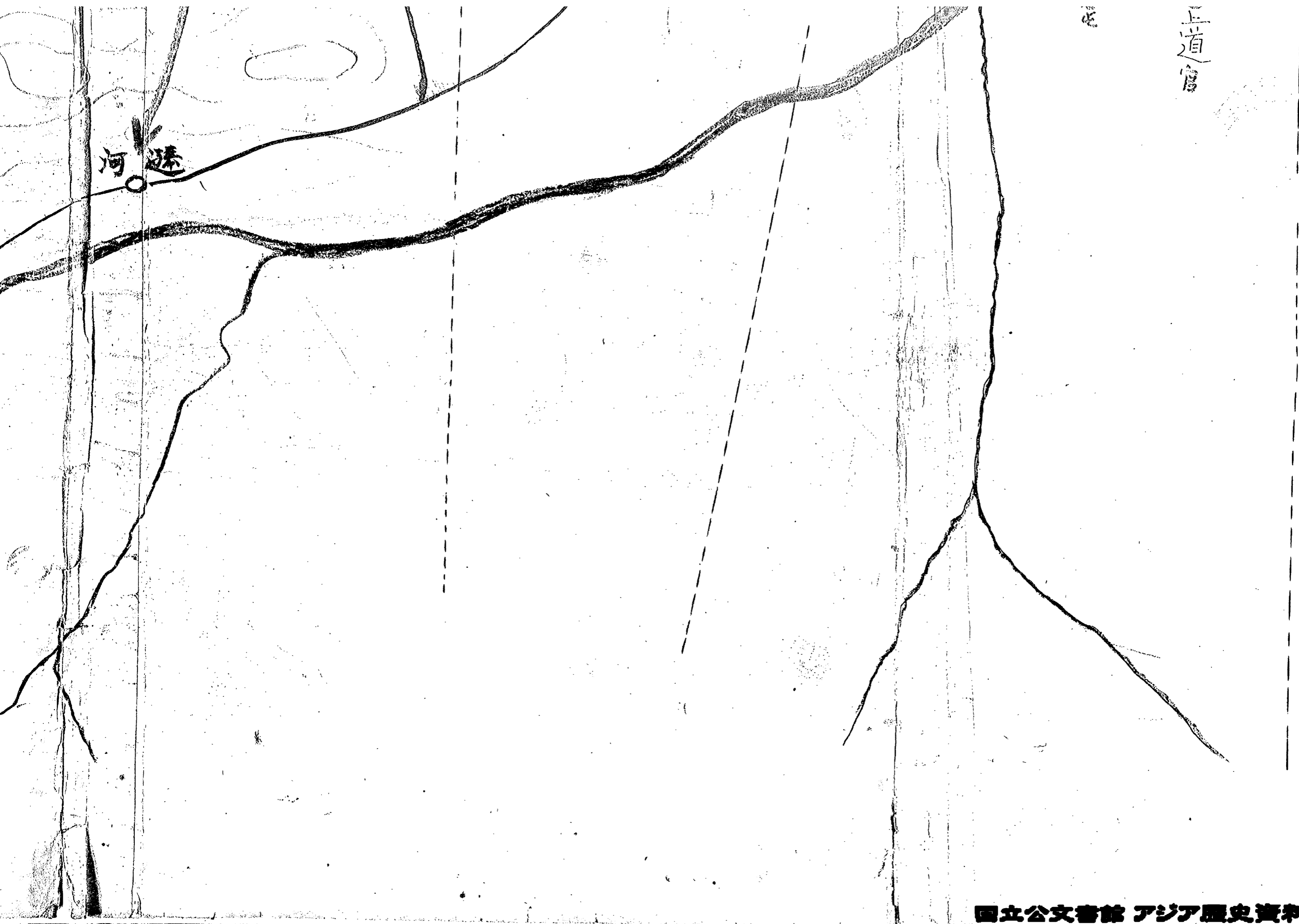
14/8月
500
2680
20
8
12

相模山
III
2690

奇孫街道

透河

(俗称)
秋月山



河

道

上道官

馬

雲山

鳥羽警備隊

旧城基

雪水温

双河

鳥雲警備隊

旧城基

雲水滙

双河

鳥雲附近に至る間の
 和十九年^(月日不明)冬則は歩兵第二七〇
 隊の塔つたが「鳥雲事件発生の為」
 隊(北安より第三大隊)と交代した

歩兵第二七〇連隊の兵籍
 記事に「昭和十九年春春日
 鳥雲警備隊車員として北安出
 発の記事あり」

			歩. 268				歩. 270				歩. 269				野 砲 123 配 属 区 分	
			III A				II A				A					
仰 砲 中 防	高 射 砲 中 防	重 砲 中 防	9中	8中	7中	本	6中	5中	4中	本	3中	2中	1中	本	連 隊 中 隊	経 置
忠 節 山	荒 部 山	荒 部 山	北 水 尻	清 瑤 山	同 右	荒 部 山	神 樂 山	一 栗 二 栗 車 山	香 取 山	車 凡 山	勝 山	車 花 山	車 峯 山	花 見 山	花 見 山	
			南 地 区				車 地 区				北 地 区					

0356

0357

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>